



Journal of Traditional Medicines

Vol.30, Supplement, 2013

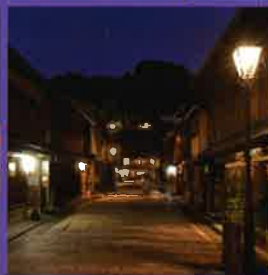
<http://www.wakan-iyaku.gr.jp>

The 30th Annual Meeting of
Medical and Pharmaceutical Society
for WAKAN-YAKU

August 31-September 1, 2013

Kanazawa University, Kakuma Campus, Ishikawa

多様性と漢方



Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU



和漢医薬学会

Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU

第30回 和漢医薬学会学術大会 要旨集

会期 平成25年(2013年)8月31日(土)・9月1日(日)
会場 金沢大学自然科学本館・大講義棟(角間キャンパス)
大会長 御影 雅幸(金沢大学医薬保健研究域薬学系)

第30回和漢医薬学会学術大会

後援：一般社団法人 日本東洋医学会
公益財団法人 日本薬剤師研修センター
公益社団法人 石川県薬剤師会
北國新聞社

市民公開講座

主催：第30回和漢医薬学会学術大会

薬剤師のための漢方講座

主催：第30回和漢医薬学会学術大会
共催：公益社団法人 石川県薬剤師会

日程表 8月31日 土

	A会場	B会場	C会場	ポスター会場	企業展示会場	薬用植物園
	大講義室	レクチャーホール	AV講義室	アカデミックプロムナード		
8:00						
9:00	開会式 8:50-9:00			8:30-10:00	8:30-17:00	9:00-17:00
9:00	シンポジウム1 9:00-11:00 漢方治療と個の多様性 オーガナイザー 小川恵子 萩原圭祐	口演発表 9:00-10:00 基礎研究1 座長：手塚康弘	口演発表 9:00-10:00 基礎研究2(臨床研究) 座長：田邊宏樹	ポスター貼付		
10:00	シンポジスト 萩原圭祐 有光潤介 田原英一 牧野利明 板倉英俊 加島雅之 矢数芳英		口演発表 10:00-11:00 基礎研究3 座長：古林伸二郎			
11:00	特別講演1 11:00-12:00 生薬の国産化と今後の課題 講師：柴田敏郎 座長：御影雅幸	特別講演1 サテライト		11:00-12:00 ポスター発表1		
12:00		12:00-13:00 投票				
13:00	ランチョンセミナー1 12:30-13:30 共催：株式会社ツムラ 講師：磯濱洋一郎 座長：菊田健一郎	12:30-13:30 評議委員会			企業展示	自由鑑賞
14:00	総会 14:00-14:30	総会 サテライト 14:00-14:30				
15:00	学会賞受賞講演 14:30-15:00 花輪壽彦 座長：服部征雄			15:00-16:00 ポスター発表2		
15:00	学術貢献賞受賞講演 15:00-15:20 浅川明弘 座長：嶋田 豊	シンポジウム2 15:00-17:00 本草学の展開： 薬学・理学・農学連携が創る実践力 オーガナイザー 高橋京子 小松かつ子				
16:00	学会奨励賞受賞講演 15:20-15:40 王 妍 嶋田 努 座長：池上文雄	シンポジスト 伏見裕利 三宅克典 小山鐵夫 後藤一寿	第30回 16:00-18:00 和漢医薬学会学術大会・ 日本漢方生薬ソムリエ協会 合同企画 漢方生薬ソムリエ： 生薬学スペシャリストの養成に向けて オーガナイザー 安井廣迪 御影雅幸			
17:00		口演発表 17:00-18:00 臨床研究 座長：加島雅之		17:00 優秀発表賞 発表(掲示)		
18:00						
19:00		シャトルバス移動				
20:00		懇親会 (金沢都ホテル 7階「鳳凰の間」)				
21:00						

日程表 9月1日(日)

	A会場	B会場	C会場	ポスター会場	企業展示会場	薬用植物園
	大講義室	レクチャーホール	AV講義室	アカデミックプロムナード		
8:00						
9:00	シンポジウム3 8:50-10:50 伝統医学の国際標準化: 薬物分野を中心に オーガナイザー 元雄良治 シンポジスト 元雄良治 袴塚高志 小野直哉 川原信夫 安井廣迪		シンポジウム4 8:50-10:50 個の多様性に即した生薬の炮製 司会: 谿 忠人 オーガナイザー 篠原明德 シンポジスト 篠原明德 河田佳代子 太田(堂井)美里 佐橋佳郎	8:50-12:00	8:50-15:00	9:00-17:00
10:00				ポスター展示		
11:00	特別講演2 10:50-11:50 【神農本草経】の科学技術と思想 講師: 真柳 誠 座長: 秋葉哲生	特別講演2 サテライト 10:50-11:50	口演発表 10:50-11:50 基礎研究4 座長: 萩原圭祐			
12:00	閉会 11:50-12:00			12:00-13:00 ポスター撤去	企業展示	
13:00	ランチョンセミナー2 12:30-13:30 共催: 小太郎漢方製薬株式会社 講師: 山田陽城 座長: 小橋恭一					自由鑑賞
14:00		13:30-15:30 市民公開講座 劉 園英 佐々木陽平 小川恵子	14:00-16:00 エキスカーション 講演会および 湯本求真先生顕彰碑参拝			
15:00						
16:00	15:30-17:30 薬剤師のための漢方講座 講師: 中村正人 座長: 小川恵子					
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						

プログラム

特別講演 1

8月31日(土) 11:00~12:00 A会場(大講義室)

座長: 御影雅幸 (金沢大学医薬保健研究域薬学系)

生薬の国産化と今後の課題

柴田敏郎

独立行政法人 医薬基盤研究所 薬用植物資源研究センター

特別講演 2

9月1日(日) 10:50~11:50 A会場(大講義室)

座長: 秋葉哲生 (伝統医学研究会あきば伝統医学クリニック)

『神農本草経』の科学技術と思想

真柳 誠

茨城大学大学院人文科学研究科

学会賞受賞講演

8月31日(土) 14:30~15:00 A会場(大講義室)

座長: 服部征雄 (和漢医薬学会理事長)

『臨床からみた「気」と「気剤」の和漢薬研究』

花輪壽彦

北里大学東洋医学総合研究所

学術貢献賞受賞講演

8月31日(土) 15:00~15:20 A会場(大講義室)

座長: 嶋田 豊 (富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座)

和漢医薬学のEBM確立へ: 六君子湯-グレリンシグナルからのアプローチ

浅川明弘

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科心身内科学分野

学会奨励賞受賞講演 1

8月31日(土) 15:20~15:30 A会場(大講義室)

座長: 池上文雄 (千葉大学環境健康フィールド科学センター)

葛根湯中指標8成分の同時HPLC定量分析方法の開発 及び煎じ薬の新規煎法開発におけるその応用

王 妍

株式会社常磐植物化学研究所

学会奨励賞受賞講演 2

8月31日(土) 15:30~15:40 A会場(大講義室)

座長: 池上文雄 (千葉大学環境健康フィールド科学センター)

代謝性疾患に対する *Salacia reticulata* の有用性

嶋田 努

武蔵野大学薬学部

シンポジウム

シンポジウム 1

8月31日(土)9:00~11:00 A会場(大講義室)

オーガナイザー：小川恵子(金沢大学附属病院)
萩原圭祐(大阪大学大学院医学系研究科)

漢方治療と個の多様性

S1-1 病因病態の構造モデルに基づく新たな漢方診療体系の構築

萩原圭祐
大阪大学大学院医学系研究科漢方医学寄附講座

S1-2 経方医学と現代医学の融合

有光潤介
大阪大学大学院医学系研究科漢方医学寄附講座

S1-3 漢方診療の多様性について古方の立場から考える

田原英一
飯塚病院東洋医学センター漢方診療科

S1-4 伝統医学における多様性の中での生薬学の役割

牧野利明
名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野

S1-5 漢方医学の臨床の多様性と、共有出来る専門用語の必要性

板倉英俊
東邦大学東洋医学科

S1-6 伝統理論に基づく病態診断(“弁証論治/察証弁治”)と方証相対

加島雅之
熊本赤十字病院内科

S1-7 後世方の立場から考える伝統医学

矢数芳英
東京医科大学病院麻酔科

シンポジウム 2

8月31日(土) 15:00~17:00 B会場 (レクチャーホール)

オーガナイザー：高橋京子 (大阪大学総合学術博物館)
小松かつ子 (富山大学和漢医薬学総合研究所)

本草学の新展開：薬学・理学・農学連携が創る実践力

S2-1 フィールドワークで得られた民族薬物と生薬の持続可能な利用をめざして

伏見裕利
富山大学和漢医薬学総合研究所

S2-2 生物多様性保全を可能にする人材育成：大学薬用植物園の挑戦

三宅克典
金沢大学医薬保健研究域薬学系

S2-3 生薬基源植物種の多様化と維持に向けて薬学・理学・農学連携が出来る事

小山鐵夫
高知県立牧野植物園

S2-4 生薬自給率向上を意図したバイオビジネスの提案：6次産業化のキーテクノロジー

後藤一寿
九州沖縄農業研究センター

シンポジウム 3

9月1日(日) 8:50~10:50 A会場 (大講義室)

オーガナイザー：元雄良治 (金沢医科大学腫瘍内科学)

伝統医学の国際標準化：薬物分野を中心に

S3-1 ISO/TC 249 の概要

元雄良治
金沢医科大学腫瘍内科学, JLOM ISO/TC249 担当

S3-2 ISO/TC 249 における生薬・製剤分野の動向

袴塚高志
国立医薬品食品衛生研究所生薬部

S3-3 生物多様性条約の情報

小野直哉
公益財団法人 未来工学研究所

S3-4 WHO/FHH の話題

川原信夫
独立行政法人 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

S3-5 国際標準化への国内対応

安井廣迪
医療法人 清風会安井医院

シンポジウム4

9月1日(日)8:50~10:50 C会場(AV講義室)

司会 : 谿 忠人(元大阪大谷大学薬学部)
オーガナイザー: 篠原明德(明德漢方内科)

個の多様性に即した生薬の炮製

S4-1 炮製の目的と実際

篠原明德
明德漢方内科

S4-2 炮製生薬を用いた臨床 ～炮姜の使用経験～

河田佳代子
大阪漢方医学振興財団

S4-3 生姜・乾姜の調製法について

太田(堂井)美里
北京大学医学部薬学院・株式会社ウチダ和漢薬

S4-4 炮製を行う現場の立ち上げと問題について(病院薬剤師の観点から)

佐橋佳郎
福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座漢方医学研究室・附属病院薬剤部

第30回和漢医薬学会学術大会・日本漢方生薬ソムリエ協会 合同企画

「漢方生薬ソムリエ：生薬学スペシャリストの養成に向けて」

8月31日(土)16:00~18:00 C会場(AV講義室)

オーガナイザー: 御影雅幸(金沢大学医薬保健研究域薬学系)
安井廣迪(医療法人清風会安井医院)

ポスター・シンポジウム

漢方生薬基源の歴史の変遷と多様性

御影雅幸

金沢大学医薬保健研究域薬学系

ランチョンセミナー1

(共催：株式会社ツムラ)

8月31日(土) 12:30~13:30 A会場(大講義室)

座長：菊田健一郎(福井大学医学部脳脊髄神経外科学教授)

「利水作用とアクアポリン」～臨床有用性の裏付けを求めて～

磯濱洋一郎

東京理科大学薬学部応用薬理学研究室

ランチョンセミナー2

(共催：小太郎製薬株式会社)

9月1日(日) 12:30~13:30 A会場(大講義室)

座長：小橋恭一(富山大学名誉教授)

漢方処方基礎研究でわかったこと

山田陽城

北里大学名誉教授(北里生命科学研究所)

市民公開講座

9月1日(日) 13:30~15:30 B会場(レクチャホール)

薬剤師のための漢方講座

9月1日(日) 15:30~17:30 A会場(大講義室)

座長：小川恵子(金沢大学附属病院)

漢方是对薬と基本処方で考える

中村正人

中村漢方薬局

エキスカッション

(主催：石川漢方談話会)

9月1日(日) 14:00~16:00 C会場(AV講義室)

講演会および湯本求真先生顕彰碑参拝(玉串奉納)

C会場にて講演会、その後シャトルバスにて金澤神社に移動します。現地解散(16時頃の予定)。

優秀発表賞

口演	五十嵐 信智	星薬科大学薬動学教室	大黄およびその主成分センノシドAは大腸アクアポリン3の発現低下を介してしゃっか作用を発揮する
	渡り 英俊	富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座	加味帰脾湯のtauリン酸化持続抑制によるアルツハイマー病改善作用
ポスター	渥美 さやか	国立医薬品食品衛生研究所	一般用漢方製剤の安全性確保に関する研究(1):「安全に使うための漢方処方の確認票」の作成
	須永 百合枝	富山大学附属病院薬剤部研究室	ヒスタミン生合成阻害作用を有する柴胡桂枝湯の抗潰瘍効果について
	土川 拓也	金沢大学医薬保健学域薬学類	カラトリカブト(<i>Aconitum carmichaeli</i>)栽培において肥料成分が収穫子根重・BDA含量に与える影響